

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年03月27日

計画の名称	横瀬町における下水道の普及促進（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成34年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	横瀬町												
計画の目標	下水道を整備することにより、快適な生活環境を作るとともに、安心安全な町民生活を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	324	A	324	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)
1	下水道処理人口普及率を38.4%（H30）から45.0%（H34）に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）	38%	41%	45%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	横瀬町	直接	横瀬町	管渠(汚水)	新設	横瀬処理区污水管渠整備事業	管渠新設L=4,370m、舗装復旧、詳細設計	横瀬町						324	-	
											小計						324		
											合計						324		

事後評価

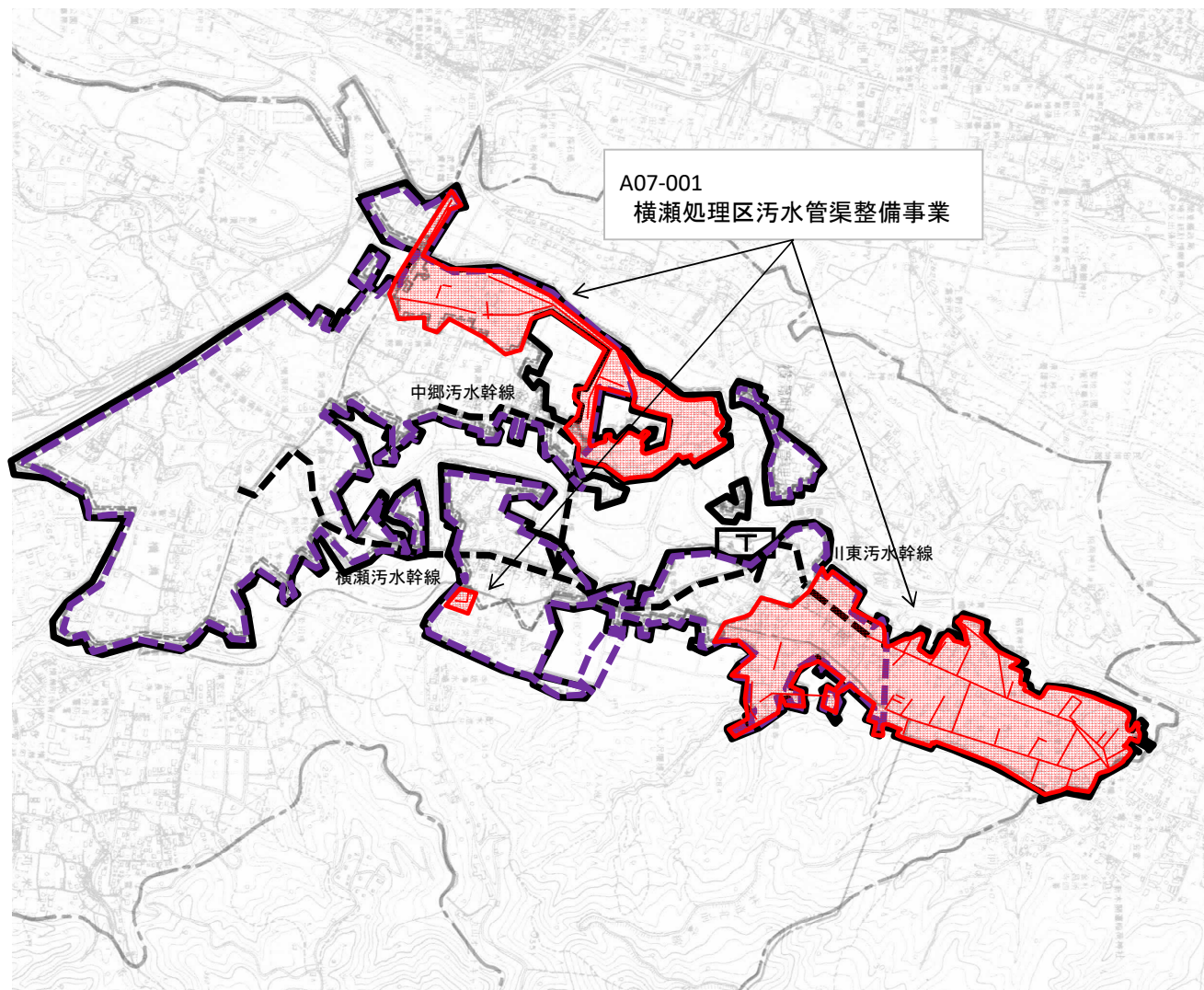
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
横瀬町社会資本総合計画事後評価に関する要領に則り評価を行う。	令和6年3月27日
	公表の方法
	横瀬町ホームページへの掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公共下水道面整備は概ね計画通り進めることができたが、計画策定時の人口推計値と実績値との乖離、整備済区域における人口減少も影響し、下水道処理人口普及率は2.3ポイントの上昇にとどまり目標達成には至らなかったが、衛生的で快適な生活環境整備を推進することはできた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も下水道未普及地域への面整備を推進し、横瀬川の水質保全と町民の生活環境改善のため、横瀬町特定環境保全公共下水道基本計画達成に向け、社会資本整備計画により引き続き事業を進めていきたい。 令和5年度から令和9年度にかけて5年間の社会資本総合整備計画を策定し、下水道処理人口普及率の着実な上昇を目指す。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率	
	最終目標値	45%
	最終実績値	42%
		計画策定時の人口推計値と実績値との乖離、整備済区域における人口減少も影響し、普及率が伸び悩んだため。

(参考図面) 社会資本整備総合交付金

計画の名称	横瀬町における下水道の普及促進	交付対象	横瀬町
計画の期間	平成30年度 ~ 平成34年度 (5年間)		

横瀬処理区計画図



凡 例	
	全体計画区域
	事業計画区域
	処理場
	横瀬処理区 污水管渠整備区域 (A事業)
	横瀬污水幹線 中郷污水幹線 川東污水幹線